



東小だより

矢巾町立矢巾東小学校
平成29年6月15日
平成29年度 第2号
文責 校長 佐藤

進取 創造 連帯

児童会運動会スローガン 輝け！勝負の心 走れ！勝利への道

たくさんのご声援と拍手を ありがとうございました

5月28日（日）天候に恵まれ、大運動会を開催することができました。お忙しい中、来校してくださり子どもたちに大きな声援や温かい拍手をおくっていただきありがとうございました。

整然とした整列からきびきびとした行進。

よい運動会になりそうだ、と思いながら子どもたちの様子を見ていました。

元気な1年生の開会の言葉。6人の元気な声が青空に響きわたり、大運動会のスタートです。

応援合戦は、赤白ともに団長や応援団を中心に練習を重ねてきました。声をからしながら応援するリーダーたちを手本にして、どの子もカー杯応援することができました。



1年生は、入学して2ヶ月。並び方やラジオ体操、行進、競技とたくさん練習することがありましたが、どんどん吸収してたくましく成長しました。

各学年の競技は、子どもたちが精一杯競技できるようにたくさんの工夫が見られました。学年それぞれのカラーが出た団体競技は、勝利に向かって力を出しきりました。

周りの子どもたちも陣地や係活動の場所で、一緒に踊ったり、ジャンプしながら数えたりと運動会を盛り上げてくれました。

運動会の華とも言えるマーチングは、5・6年生の練習の集大成でした。演奏、



フォーメーション、縦横をそろえること、移動の仕方、どれも見事で会場から大きな拍手がおくられました。子どもたちは満足いっぱい演奏を終わることができました。

運動会では係児童がきびきびと活動をしました。放送・出発・用具・決勝・誘導・賞品・採点・・・どの係も欠かすことができません。

自分のすることは何か、手伝えることはないか、今何をすべきかを考えて活動している子どもたちが多くいました。

自分のために人のために力を尽くそうとしている姿に心をうたれました。

そして、そういう高学年を見て、下級生はまねをしていきます。学校の伝統はこうして引き継がれていくのだと感じます。

運動会に向けて、規則正しい生活を送るよう声をかけてくださったり、物の準備をしてくださったりと保護者の皆様にはたくさん協力していただきました。おかげさまで、児童は力いっぱい競技や演技、係活動をすることができました。

また、後片付けを手伝ってくださった方々、駐車場整理をしてくださったPTA総務部・親父の会の方々、本当にありがとうございました。そして、駐車スペースが限られている中でも、譲り合いながら対応していただいた方々が多くいらっしゃったと聞きました。

多くの皆様に心より感謝申し上げます。

PTA環境整備作業

6月3日(土)PTA環境整備作業にはたくさんの方々に参加していただきありがとうございました。

教室や特別教室等のガラス清掃、トイレの床みがき作業をしていただき校舎がきれいになりました。また、おやじの会のみなさんには花壇や畑の整備作業をお手伝いいただきました。

朝早くからの作業、本当にありがとうございました。PTA厚生部のみなさん準備や片付け等ありがとうございました。



チャグチャグ馬コ来校

6月5日(月)きれいな装束を身につけたチャグチャグ馬コが親子で来校しました。

1・2年生が近くで見学しました。

最近、馬を飼っているところが少なくなり、ふれあうことも少なくなっているのです。こうしてふれあうことができるのは幸せなことだと思います。



矢巾東小学校振興区 推進委員会総会 地区懇談会 開催

6月5日(月)午後7時から、本校多目的教室で総会が開かれました。

矢巾町の教育振興について、矢巾町社会教育課生涯学習係 佐々木龍様から講話をいただきました。

今年度のテーマは「心豊かで かしこくたくましい東っ子の育成をめざして～あいさつ運動やふれあい運動をとおして～」です。各地区での活動をこれからもよろしくお願いいたします。

その後、各地区懇談会が行われ、子ども会活動計画や児童の生活の様子などについて話し合われました。

<推進委員会 新役員の紹介>

役員	氏名	備考
会長	吉田 彰宏	矢巾東地区自治公民館連絡協議会会長
副会長	中村 成子	矢巾東地区自治公民館連絡協議会副会長
副会長	阿部 榮子	民生児童委員の代表
副会長	中倉 健	PTA会長
監事	佐藤 邦忠	矢巾東地区自治公民館連絡協議会監事
監事	本間 義章	PTA副会長
事務局長	松本 圭	矢巾東小学校副校長
事務局員	真壁 岳夫	矢巾東小学校主幹教諭
顧問	佐藤 真	矢巾東小学校校長

〇●〇 ちょっといい話 〇●〇

「失礼します。ゴミを拾ってきました。」
そう言って職員室に来室する児童がいます。間くと登校中に拾ってきたとか。見て見ぬふりをせず、ゴミを拾うその行動と心に感心します。

みんなのために、自分のために行動する子どもたちがいることを嬉しく思います。